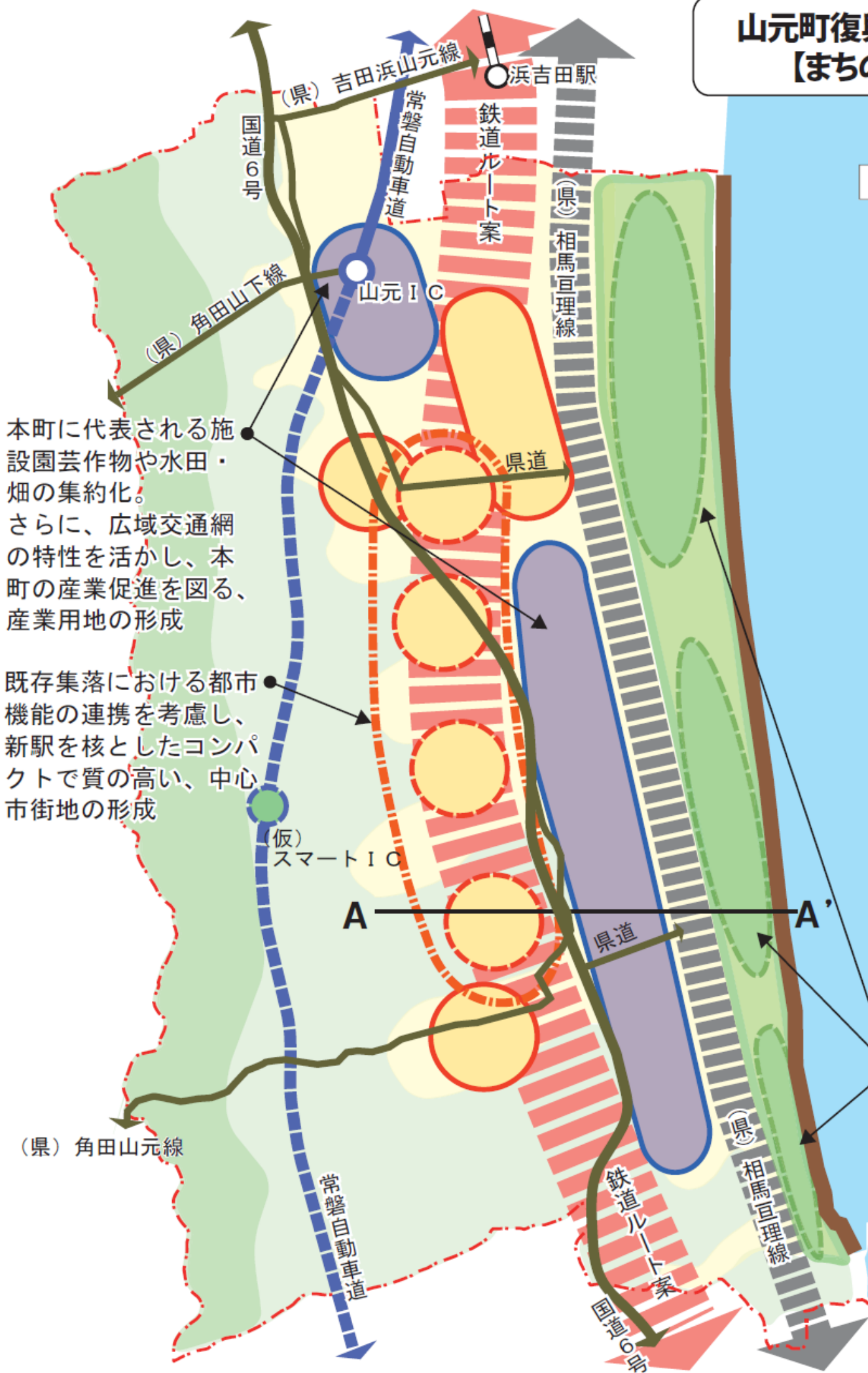


山元町復興まちづくりイメージ 【まちの骨格イメージ】



- 凡例
- 居住地ゾーン (既存集落)
 - 居住地ゾーン (新規住宅地)
 - 産業用地ゾーン
 - 防災緑地ゾーン
 - 交流ゾーン
 - 山地



本町に代表される施設園芸作物や水田・畑の集約化。
さらに、広域交通網の特性を活かし、本町の産業促進を図る、産業用地の形成

既存集落における都市機能の連携を考慮し、新駅を核としたコンパクトで質の高い、中心市街地の形成

防災緑地内には、震災の記憶を残すモニュメントの施設や交流ゾーンの整備

【A-A'断面イメージ】

